# 岡崎市の子ども・子育てに関するアンケート調査

皆様には、日頃から市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

岡崎市では、子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)に基づき、平成27年に岡崎市子ども・子育て支援事業計画「おかざきっ子 育ちプラン」を策定し、本市の実情に即した子育て環境の整備を進めてまいりました。来年度(2019)で計画期間の終了を迎えるため、次の5年間(2020-2024)を計画期間とする新たな計画を策定する必要があります。

本調査は、この計画で確保を図るべき子育て支援の「量の見込み」を算出し、市民の皆様の子育て支援に関する現状やご要望・ご意見などを把握することを目的として、小学生のお子さんのいるご家庭のうち、無作為に3,000世帯を選び、ご協力をお願いするものです。

なお、ここで回答していただいた内容は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものでは ありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、調査にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成30年10月

岡崎市長 内田 康宏

# あなたの声が、岡崎市の子育で支援の充実に生かされます!

岡崎市

子育て家庭





このアンケート調査で、 子育て支援の利用状況や利用希望等を把握

- ●地域の子育て支援の充実 放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点 事業、一時預かり、病児・病後児保育等
- ●幼児期の学校教育・保育の充実 幼稚園、保育所、認定こども園 等



計画に基づいて 整備

### 岡崎市子ども・子育て会議等



利用希望等を考慮して、 今後の計画を策定

### 第2期 岡崎市子ども・子育て支援事業計画 「おかざきっ子 育ちプラン」

(計画期間 2020-2024)

幼児期の学校教育・保育や地域の子育て支援について

- ・量の見込み (現在の利用状況+利用希望)
- ・確保方策 (確保の内容+実施時期)

を記載

### ご記入に当たってのお願い

- ●アンケートには、お子さんの保護者の方がご記入ください。
- ●特にことわりのある場合以外は、**封筒の宛名のお子さんについて**ご記入ください。
- ●時間は24時間制(例:09時、18時など)で、数字は1つの口に1字でご記入ください。
- ●ご記入が済みましたら、お手数ですが、同封の**返信用封筒**(切手不要)に入れて<u>11月8日(木)</u>までにポストに投函してください。
- ●この調査についてのお問い合わせは、下記までお願いします。

<問い合わせ先>岡崎市こども部こども育成課

電話: 0564-23-6820 FAX: 0564-23-6833

月~金曜日 8時30分~17時15分

### 【子育て支援施策の概要】

小学生がいる家庭向けの主な子育て支援サービスには、次のようなものがあります。

#### ○放課後児童クラブ

仕事などにより、昼間保護者が家庭にいない小学生を対象に、遊びと生活の場を与える放課後の 居場所です。一定の資格を有する支援員が配置されており、おやつの提供や宿題・読書の時間を 設けるなど生活習慣の指導を受けられます。

市内には45か所の児童育成センターと9か所の民間児童クラブがあります。

事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

### ○学区こどもの家

小学生の自由な遊び場で、保護者の就労状況にかかわらず、利用することができます。

原則として、いったん帰宅してから利用する施設ですが、お子さんの下校時に家庭に誰もいない場合は、許可を得た上で、学校から学区こどもの家に直接行くことが可能となる場合があります。 遊びの見守りをする指導員がいますが、おやつの提供や生活習慣の指導はありません。 市内に43か所あり、利用料は無料です。

### ○ファミリー・サポート・センター

子育てのお手伝いをしたいかた(援助会員)と子育ての手助けをしてほしいかた(依頼会員)を 会員として組織化し、相互援助活動の紹介を行っています。

利用に当たっては、事前に会員として登録が必要です。

登録は無料ですが、依頼をする場合は、援助会員への報酬として1時間当たり600~800円(曜日や時間帯による)をご負担いただきます。

#### ○子育て短期支援事業(ショートステイ)

保護者による養育が一時的に困難になった場合に、1週間以内(宿泊を伴う)を原則として児童 養護施設等で児童の養育・保護を行います。

### ○岡崎げんき館病後期一時託児事業

病気の回復期で、小学校等での集団生活が困難なお子さんを、保護者が就労等の理由で家庭での 育児が困難な場合にお預かりします。

小学校3年生までが対象で、平日8時~16時までとなります。

利用に当たっては、日額2,000円の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

# 1 お住まいの地域についてうかがいます

問1 	お住まいの地域の小学校区名を記入してください。わからない場合は、お住まいの町名 をご記入ください。
	小学校区
$\rightarrow$	わからない場合は、お住まいの町名 町・丁目
問2	岡崎市に住んで何年になりますか。 答えの番号 <u>1つに〇</u> をつけてください。 ※旧額田町を含め、回答される保護者の方の年数でお答えください。
1.	年未満 2. 1~2年未満 3. 2~5年未満
4.	5~10年未満 5.10~20年未満 6.20年以上
2	お子さんとご家族の状況についてうかがいます
問3	宛名のお子さんの生年月をご記入ください。口内に <u>数字でご記入</u> ください。
平成	年 月 生まれ
問4	お子さんは何人いらっしゃいますか。 宛名のお子さんを含めた人数を口内に <u>数字でご記入</u> ください。
お子さ	5んの数
問5	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。 お子さんからみた関係で当てはまる番号 <u>1つに〇</u> をつけてください。
1. £	3. その他( )
問6	この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。 当てはまる番号 <u>1つに〇</u> をつけてください。
1. 🛚	記偶者がいる 2. 配偶者はいない

### 3 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問7 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。 お子さんからみた関係で当てはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	
4. 主に祖父母	5. その他(		)

### 問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。 当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけてください。

- 1. 日常的に祖父母などの親族にみてもらえる
- 2. 緊急時又は用事の際には祖父母などの親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 4. 緊急時又は用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもいない

## 問8-1 問8で「1」~「4」にOをつけた方にうかがいます。 お子さんをみてもらっている状況についてお答えください。 ①祖父母などの親族、②友人・知人それぞれについて、当てはまる番号<u>すべてにO</u>をつけてください。

①祖父母など	②友人•知人	お子さんをみてもらっている状況(当てはまる番号 <u>すべてに〇</u> )
1	1	身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2	2	身体的負担が大きく心配である
3	3	時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4	4	自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5	5	子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6		その他(
	6	その他(

### 4 お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をうかがいます。

#### 問9から問11まで共通

- ・「フルタイム」=1週5日程度・1日8時間程度の就労を目安にご判断ください。
- ・「パート・アルバイトなど」=フルタイム以外の就労をいいます。
- ・父子家庭の場合の「母親」の欄、母子家庭の場合の「父親」の欄の記入は不要です。
- 問9 お子さんの保護者の現在の就労状況について、①母親、②父親のそれぞれで当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1母親	2父親	就労状況(当てはまる番号 <u>1つに○</u> )	
1	1	フルタイムで働いている	
2	2	フルタイムで働いているが、産休・育休・介護休業中 である	88.0 1.0
3	3	パート・アルバイトなどで働いている	→ 問9-1へ
4	4	パート・アルバイトなどで働いているが、産休・育休・ 介護休業中である	
5	5	以前は働いていたが、現在は働いていない	問11へ
6	6	これまで働いたことがない	

問9-1 問9で「1」~「4」(就労している)に〇をつけた方にうかがいます。 1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を①母親、 ②父親についてそれぞれ口内に数字でお答えください。(記入例:5日、08時間) 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

	1週当たりの就労日数	1日当たりの就労時間
① 母親		時間
② 父親		時間

問10 <u>問9で「3」「4」(パート・アルバイトなどで就労している)に〇をつけた方にうかがいます。当てはまらない方は、問12へお進みください。</u>

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

①母親	②父親	フルタイムへの転換希望(当てはまる番号1つに〇)
1	1	フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2	2	フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3	3	パート・アルバイトなどの就労を続けることを希望
4	4	パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(記入例: <mark>5 日、 0 8 時間</mark> )
(1)母親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい
→希望する就労形態
(2)父親
1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、又は1年以内に就労したい
→希望する就労形態

問11 問9で「5」「6」(就労していない)に〇をつけた方にうかがいます。当てはまらな

当てはまる番号・記号<u>それぞれ1つに〇</u>をつけ、口内に<u>数字でご記入</u>ください。

<u>い方は、問12へお進みください。</u> 就労したいという希望はありますか。

# 5 子育て支援サービスの認知度についてうかがいます

問12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①~⑨の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに〇をつけてください。

なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①保健所の情報・相談事業	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
②相談機関(ハートピア・家庭児童相談室)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
③市民センター(家庭教育学級)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑤運動場・体育館などの開放(子ども会・クラブ活動)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑥学校が主催する活動(講演会、PTA活動)	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑦学区こどもの家**	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑧ファミリー・サポート・センター*	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ
⑨子育で短期支援事業(ショートステイ)*	はい・いいえ	はい・いいえ	はい・いいえ

<sup>※「</sup>学区こどもの家」「ファミリー・サポート・センター」「子育て短期支援事業」について、詳しくは表紙(裏面)をご覧ください。

# 問13 <u>問12のBで「はい」に〇をつけたものについて</u>、利用した際の利用満足度をお答えください。「満足度」を5点満点で評価し、それぞれ当てはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください。

			満足度		
	満足	まあ 満足	普通	やや 不満	不満
①保健所の情報・相談事業	5	4	3	2	1
②相談機関(ハートピア・家庭児童相談室)	5	4	თ	2	1
③市民センター(家庭教育学級)	5	4	З	2	1
④教育相談センター・教育相談室	5	4	З	2	1
⑤運動場・体育館などの開放(子ども会・クラブ活動)	5	4	3	2	1
⑥学校が主催する活動(講演会、PTA活動)	5	4	3	2	1
⑦学区こどもの家	5	4	3	2	1
⑧ファミリー・サポート・センター	5	4	3	2	1
⑨子育て短期支援事業(ショートステイ)	5	4	3	2	1

# 6 お子さんの病気の際の対応についてうかがいます

当てはまる番号1つに〇をつけてください。	
当にはよる世方 <u>「フに〇</u> をフリーとください。	

1. あった **⇒問14-1へ** 

2. なかった **⇒問15へ** 

問14-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる記号<u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれの日数も口内に<u>数字でご記入</u>ください(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)。

	1 年間の対処方法	日数	
	ア.母親が休んだ		
	イ.父親が休んだ		
	ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった		
<b>↓</b>	エ. 母親又は父親のうち就労していない方が子どもをみた		
問14-2へ	オ.ベビーシッターを利用した		
	力. 病後期一時託児事業を利用した**		
	キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた		
	ク. その他 ( )		

問14-2 問14-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。 その際、「できれば病後期一時託児事業を利用したい」と思われましたか。 当てはまる番号1つに〇をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください。

1.	病後期一時託児事業を利用したい	$\Rightarrow$		В	
2.	利用したいとは思わない(理由:				)

## 7 お子さんの不定期の預かり事業の利用についてうかがいます

問15 お子さんについて、<u>私用、親の通院、不定期の就労などの目的で不定期</u>に利用している事業はありますか。

ある場合は、当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、1年間の利用日数(おおよそ)も口内に 数字でご記入ください。

利用している事業・日数(年間)					
1.ファミリー・サポート・センター					
2. その他( )					
3. 利用していない					

<sup>※「</sup>病後期一時託児事業」について、詳しくは表紙(裏面)をご覧ください。

問16 お子さんについて、<u>私用、親の通院、不定期の就労などの目的で</u>、年間何日くらい事業を <u>利用する必要がある</u>と思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号<u>すべて</u> <u>に〇</u>をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日 数を口内に<u>数字でご記入</u>ください。)。 なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 5	利用したい	計		В
	ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む) 親の習い事など)、リフレッシュ目的	や		
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を や親の通院など	含む)		
	ウ. 不定期の就労			
	エ・その他(	)		
2.	利用する必要はない			

問17 この1年間に、<u>保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)</u>により、お子さんを<u>泊りがけ</u>で家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先がみつからなかった場合も含む)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法			日数	
1. あった	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった			泊
	イ。子育て短期支援事業(ショートステイ)を利用した			泊
	ウ. イ以外の保育事業(ベビーシッターなど)を利用した			泊
	エ、仕方なく子どもを同行させた			泊
	オ、仕方なく子どもだけで留守番をさせた			泊
	カ. その他 ( )			泊
2. なかった				

## 8 お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます

問18 お子さんについて、現在、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごしていますか。当てはまる番号<u>すべてに〇</u>をつけ、週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、放課後の過ごし方の希望として、小学校低学年(1~3年生)の場合と小学校高学年(4~6年生)の場合について、それぞれ希望する週当たり日数を<u>数字でご記入</u>ください。また、「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」及び「6. 学区こどもの家」の場合には、利用を希望する時間も口内に<u>数字でご記入</u>ください。(記入例:週5日くらい、18時間まで)

	現在の過ごし方			希望の	過ごし方	
	現在の過ごの1		低学年(1~3年生)		高学年(4	-~6年生)
1. 自宅	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
2. 祖父母宅や友人・ 知人宅	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
3. 習い事	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
4. 部活動	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
5. 放課後児童クラブ <sup>※</sup> (学童保育)	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
⇒ 下校時から		時まで		時まで		時まで
6. 学区こどもの家*	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
		時まで		時まで		時まで
7. ファミリー・サホ <sup>°</sup> ート・センター	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい
8. その他(公民館、公園など)	週	日くらい	週	日くらい	週	日くらい

<sup>※「</sup>放課後児童クラブ」、「学区こどもの家」について、詳しくは表紙(裏面)をご覧ください。

### 問19 すべての方にうかがいます。

小学生の子どもが家で1人又はきょうだいだけで過ごすことに不安を感じますか。低学年、高学年について、それぞれ当てはまる番号1つにOをつけてください。

また、不安に感じる場合は、留守番をさせるどれくらいの時間から感じますか。 $\Box$ 内に<u>数字でご記入</u>ください。(記入例: $\boxed{02}$ 時間以上)

	低学年(	1~3年生)	高学年	₹(4~6年生)
1. 感じる		時間以上		時間以上
2. 感じない				

### 問20 すべての方にうかがいます。

お子さんについて、土曜日、祝日、長期休暇(夏休み・冬休みなど)に、放課後児童クラブ の利用希望はありますか。

(1) から(3) のそれぞれについて、当てはまる番号 1つにQをつけてください。また、利用したい時間帯を、 $\Box$ 内に<u>数字でご記入</u>ください。(記入例: $\boxed{0}$ 7時から $\boxed{1}$ 8時間まで)なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

(1)土曜日	
<ol> <li>低学年(1~3年生)の間は利用したい</li> <li>高学年(4~6年生)の間は利用したい</li> <li>全学年(1~6年生)利用したい</li> <li>利用する必要はない</li> </ol>	→ 利用したい時間帯 時から 時まで
(2)祝日	
<ol> <li>低学年(1~3年生)の間は利用したい</li> <li>高学年(4~6年生)の間は利用したい</li> <li>全学年(1~6年生)利用したい</li> <li>利用する必要はない</li> </ol>	→ 利用したい時間帯 時から 時まで
(3)長期休暇(夏休み・冬休みなど)	
1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい 2. 高学年(4~6年生)の間は利用したい 3. 全学年(1~6年生)利用したい 4. 利用する必要はない	→ 利用したい時間帯 時から 時まで

### 問21 <u>問18の現在の過ごし方で「5. 放課後児童クラブ」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 放課後児童クラブを利用する理由として、当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 安心して預けられるから	
2. 家で子どもだけにできないから	
3. おやつを提供してもらえるから	
4. 生活習慣を指導してもらえるから	
5. 友だちが利用しているから	
6. その他(	)

### 問21-1 <u>問18で「5. 放課後児童クラブ(学童保育)」に〇をつけた方、又は問20で「利用したい」</u> と答えた方にうかがいます。

お住まいの学区の放課後児童クラブが利用できない場合、他の学区の放課後児童クラブ を利用したいと思いますか。

当てはまる番号1つに〇をつけてください。

	平日の場合	土曜・祝日・長期休暇 の場合
1. 近隣学区であれば利用したい	1	1
2. 距離にかかわらず利用したい	2	2
3. 他の学区ならば利用しない	3	3

### 問22 <u>問18の現在の過ごし方で「6. 学区こどもの家」に〇をつけた方にうかがいます。</u> 学区こどもの家を利用する理由として、当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

- 1. 学区こどもの家に満足しているから
- 2. 本当は放課後児童クラブを利用したいが、学区内に放課後児童クラブがないから
- 3. 本当は放課後児童クラブを利用したいが、定員超過で利用できなかったから
- 4. 無料で利用できるから
- 5. 友だちが利用しているから
- 6. その他(

### 問22-1 <u>問18で「6. 学区こどもの家」に〇をつけた方にうかがいます。</u> お子さんが学区こどもの家を利用するに当たり、こどもの家の機能として望むものを、当て はまる番号1つに〇をつけてください。

- 1. 地域との交流など活動内容を充実してほしい
- 2. 行事を増やしてほしい

- 3. 指導員を増やしてほしい
- 4. 学校から直接こどもの家へ下校したい
- 5. 宿題をやらせてほしい

6. 遊具を増やしてほしい

7. 造形図書室を大きくしてほしい

8. 空調設備をほしい

9. 現状のままで満足

### 9 子育て全般についてうかがいます

### 問22 岡崎市における以下のような分野について満足していますか。 「満足度」を5点満点で評価し、それぞれ当てはまる番号1つに〇をつけてください。

	満足	まあ満足	普通	やや不満	不満
①各種教育サービス	5	4	3	2	1
②学校などでの健康診断	5	4	3	2	1
③身近で安心な小児医療サービス	5	4	3	2	1
④子育て相談窓口や子育て支援情報の提供	5	4	3	2	1
⑤公園など、身近な子どもの遊び場	5	4	3	2	1
⑥企業・事業所などの子育て支援	5	4	3	2	1
⑦犯罪などが少ない、安心できる地域環境	5	4	3	2	1
⑧総合的にみた子育てのしやすさ	5	4	3	2	1

### 問23 子どもを安心して産み育てられる環境のために、市にどのような施策を期待しますか。 次の中から当てはまる番号に5つまで〇をつけてください。

- 1. 妊産婦や乳幼児の健康診査、保健指導などの母子保健体制の整備
- 2. 夜間や休日における小児科や医療体制の整備
- 3. 夜間保育、一時保育などの子どもを預けられる保育サービスの充実
- 4. 保育士の処遇改善による幼児教育・保育の質の向上
- 5. 一定の規模(各学齢2~3クラス程度)があり、子どもが集団での生活・活動を経験できる環境
- 6. 小規模(全園児数が10人程度で複式クラス)できめ細やかな保育が可能な環境
- 7. 幼児期から英語やプログラミングなど特別な教育を提供する環境(費用負担あり)
- 8. 子育てに関する相談・情報・手続きなどの窓口の一本化
- 9. 地域における子育てサークルなどの自主活動への支援
- 10. 家事や育児への男女共同参加意識の啓発
- 11. 育児休暇制度の普及や労働時間短縮など、企業における子育て支援の充実
- 12. 子育てにかかる経済的な負担の援助
- 13. 子どもの成長や家族人数に見合った住環境の整備
- 14. 子どもの遊び場の充実
- 15. 乳幼児連れでも講演会やイベントに参加しやすいように会場の保育機能の整備
- 16. ベビーベッドの設置やベビーカーを押して歩きやすい歩道など、施設や道路の整備
- 17. 児童虐待を防止するための体制の整備
- 18. いじめや非行防止など、子どもが健全に育つための対策の充実
- 19. 特にない
- 20. その他(

問24	最後に、教育・保育環境の充実など、子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、 ご自由にご記入ください。

ご協力、ありがとうございました。 同封の封筒(切手不要)に入れ、ポストに投函いただき ますようお願いいたします。

問8	宛名のお子さんの子育 <u>すべてに〇</u> をつけて・		もっとも影響すると思われる環境
1. 家庭 5. 部活·	2.地域3.小クラブ活動6.その		
問10	誰(どこ)ですか。	育て(教育を含む)をす <u>てに〇</u> をつけてください	る上で、気軽に相談できる先は、
<ul><li>4.子育て</li><li>6.保健師</li><li>9.かかり</li></ul>	支援施設(子育て支援	2. 友人や知人	5. 保健所 8. 民生委員・児童委員
問11			近な人、行政担当者など) からどの うか。ご自由にお書きください。
問17-1で	「ウ.」~「ク.」の!	いずれかに回答した方に	こうかがいます。
問17-3	当てはまる番号 <u>1つ</u> 1	<u>こ〇</u> をつけ、「ウ」から	休んで看たい」と思われましたか。 「ク」の日数のうち仕事を休んで <u>こ入</u> ください。数字は一枠に一字。
	にば仕事を休んで看たい で看ることは非常に難し		3
問18-1	問18の目的でお子さん	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	をつけた方にうかがいます。 いずれの事業形態が望ましいと思 いけてください。
2. 小規模		つる事業	列:ファミリー・サポート・センターなど)

### 【削除した設問項目】

問19で「1. あった ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒ア. 以外を選択した方は問20へ

**問19-1** その場合の困難度はどの程度でしたか。 当てはまる番号1つに〇をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

問20

宛名のお子さんについて、現在、放課後 (平日の小学校終了後) や休日に何か活動をされていますか。

当てはまる番号すべてに〇をつけてください。

1. 青少年団体(子ども会、ボーイ・ガールスカウトなど)

⇒問20-1へ

2. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

3. 何も活動していない

)

⇒問21へ

4. その他(

問20-1

**問20**で「1. 青少年団体」に○をつけた方にうかがいます。 お子さんを青少年団体に参加させている状況についてお答えください。 当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるので、安心して参加させている
- 2. 子ども同士のつながりができるために参加させている
- 3. 保護者同士のつながりができるために参加させている
- 4. 会合などが多く、保護者の負担が大きいと感じている
- 5. 辞めたいと思っているが辞めにくい
- 6. 子どもが高学年になったら辞めるつもりだ
- 7. 行事内容を見直してほしい
- 8. その他(

)

問24

<u>**問21**または**問22**で「4.放課後児童クラブ(学童保育)」に〇をつけた方にうかがいます。 います。</u>放課後児童クラブ(学童保育)の実施は、どのような場所が望ましいと思いますか。当てはまる番号<u>1つに〇</u>をつけてください

1. 小学校の余裕教室

2. 小学校敷地内の独立専用施設

3. 学区こどもの家

4. 学区こどもの家に隣接する独立専用施設

5. 市民ホームなどの公共施設内

6. 幼稚園·保育園内

7. わからない